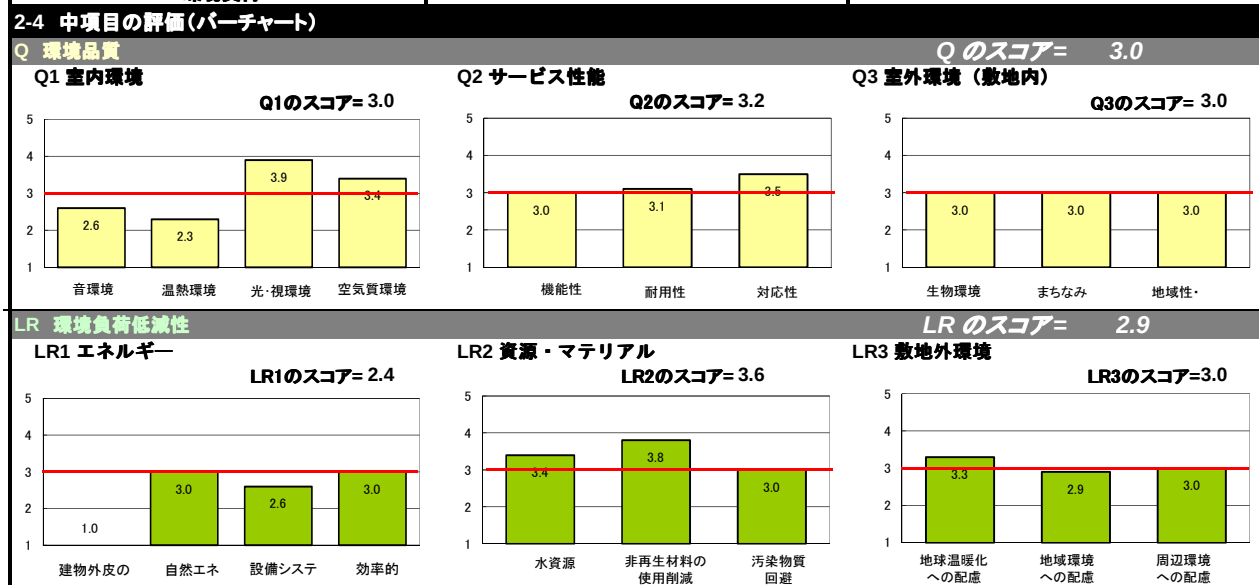
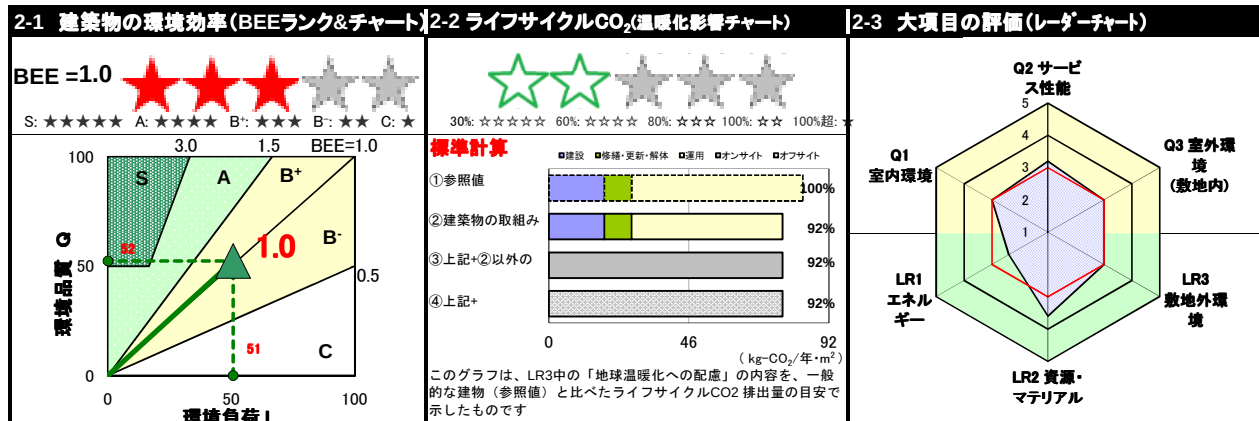


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	N兵庫(仮称)姫路神屋店 新築工事	階数	地上2F
建設地	兵庫県姫路市阿保 阿保区画整理事業31街区1.3	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	40 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,物販店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年7月 予定	評価の実施日	2022年12月5日
敷地面積	2,299 m ²	作成者	神宮宇 可明
建築面積	1,271 m ²	確認日	
延床面積	2,149 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項	
総合 敷地内には壁面を含め可能な限り緑地を設けた。また、建物内には省エネルギー制に配慮し、LED等の高効率機器を計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境 開口部を大きく設け、自然採光を室内に取り込む計画とした。	Q2 サービス性能 維持管理の容易な部材の選定及び室の配置計画を行うことで、メンテナンス性に配慮した。
Q3 室外環境(敷地内) 道路境界からは極力距離を設けた配置計画とすることで、周囲に開けた建築物となるように配慮した。	
LR1 エネルギー BEIm=0.88	LR2 資源・マテリアル 節水機器及び特定調達品目の対象部材を採用することで、省資源化となるように務めた。
	LR3 敷地外環境 燃焼機器を採用しない計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される